大阪府認可通信教育補助教材

みつかる。
つながる。
よくなっていく。

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

6
2025 JUN.
第 265 号

学校長からのメッセージ

大阪府の「招待事業」として、府下の学校が“万博”に招待されました。それに応えて本校は「特別活動」として５月 30 日に参加することにしました。そのため、五月上旬の“事前下見”には、教員と一緒に私も会場を訪れましたが、その数日前から不安がつのって行きました。「広大な会場で歩き疲れないだろうか」、「混雑したトイレで困らないか」等々、自身の体力の無さも重なって、そんな不安が膨らんできました。

ところが、実際に行ってみると、教員らは生徒たちの気持ちや体力を推しはかって思いをめぐらし、「この場所を本部にしたら、分かりやすいのでは」とか、「自由行動が不安な生徒にはどうしたらいいか」、「本部のすぐ横に救護室があるから安心」などと話し合いながらゆっくり見て回りました。そのようにして、その日、現場でしっかり話し合い、不安を抱えている生徒には、安心して参加できる形式も用意することになり、私たち教員も安心して生徒たちと参加する準備が整いました。

実際、木造の大屋根リング上を歩けば見晴らしが良く、心地よい風を感じることができ、リングの下では、その影の涼やかな空間もあり、万博内を歩くだけでも十分に楽しめました。30 日は、生徒一人ひとりが自分の感性で万博を楽しめたことと思います。

本校の「特別活動」や「学校行事」では、今回の万博参加をはじめ、教職員が生徒たちの学びの機会と成長、そして気持ちを推し量りながら、年間を通して様々な活動を企画、用意しています。

ぜひ、少しだけ勇気を出して、一歩踏み出してみてください。決して後悔することはありません。きっと、どれも「行こうか迷ったけれど、やっぱり参加してよかった」と、思えるでしょう。

そのようなわけで、近々には６月７日に、健康に不安を抱える生徒と保護者のための「健康の集い」を行います。同じ立場の親同士、生徒同士が知り合える良い機会です。また、９月には、起立性調節障害など「健康面での不安を持つ生徒を対象としたキャンプ」も実施します。

教職員一同、皆さんの参加を心より待っています。

（校長　鍛治田千文）

あなたがたのうち、だれが思いわずらったからとて、自分の寿命をわずかでも延ばすことができようか。

（マタイによる福音書６章 27 節）

学校法人 大阪ＹＭＣＡ
ＹＭＣＡ学院高等学校
〒543-0073　大阪市天王寺区生玉寺町 1-3
TEL 06-6779-5690　FAX 06-6779-1831

こちらから大阪ＹＭＣＡの機関紙
「大阪青年」にアクセスできます

今月の聖句

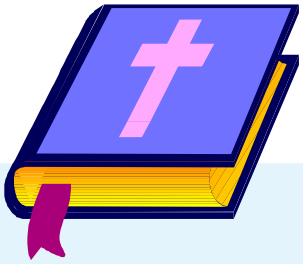
「アブラハムは、主の言葉に従って旅立った」

（創世記　12 章 4 節）

聖書の「創世記」という物語に、アブラハムという人がいます。この人は、ユダヤ教だけでなく、キリスト教やイスラム教を信じる人たちからも今なお尊敬されている人物です。物語によれば、ある日、彼は「主なる神の言葉」にしたがって、生まれ故郷をはなれ、まだ見ぬ「約束の地」に出発することを決めます。彼の出身地であるカルデアのウルという街は、当時もっとも栄えていたメソポタミア文明の中心都市であり、そこにはアブラハムにとって慣れ親しんだ知り合いや友人、そして安定した生活や仕事があったことでしょう。一方、「約束の地」には行ったことがない。どんなところかもわからない。しかも、その時の彼の年齢は 75 歳。この決断が、現代に生きる私たちだけでなく、2500 年以上前の当時の人々にとってもどれほど「無謀」に見えたかは、想像に難くありません。しかし、そのような「一歩」がなければ、聖書の物語ははじまらなかった。彼が安全な場所から一歩外に出なければ、ユダヤ教もキリスト教もイスラム教も生まれず、今私たちが過ごす YMCA もなかったのです。

外からの呼び声に応えて、安全な場所から一歩外に出る。それは、ある人にとっては「自分の部屋からリビングに出ること」かもしれません。また、他の人にとっては「自分から挨拶をすること」であるかもしれません。そして、様々な人との出会いの中で、YMCA に来ようと決断したことも、この「一歩」かもしれません。他人から見れば、「当たり前」や「無謀」と見られそうなそのような一歩を、聖書の神は決して軽んじない。そして、その小さく見える「一歩」から、新しい物語が生まれていくことを、聖書は繰り返し伝えているのです。

「今月の聖句」　自己紹介文

森山徹

今年度から YMCA で働くことになりました、森山徹です。Y リンクコースの担当で、火曜と水曜に学校にいます。好きなことは、読書(マンガ含)とスポーツ観戦と休日の二度寝。聖書の言葉や物語の魅力を少しでも共有できればと思っています。